

様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第1面）

産業廃棄物処理計画書	
令和6年6月26日	
八尾市長 殿	
提出者	
住所 東京都千代田区九段北4-2-28	
氏名 株式会社 ナカノフドー建設 国内事業本部	
常務執行役員 後藤 俊二	
（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）	
電話番号 03-3265-4681	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	

事業場の名称	八尾市管轄内事業場
事業場の所在地	八尾市管轄区域内
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	前年度完成工事高： 339百万円
③従業員数	145人（令和6年4月1日現在）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添1 処理工程図のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) 別添2 管理体制図のとおり			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	1,768.68 t	12.96 t
	(これまでに実施した取組) ①構造・規模・用途に合わせた総原単位及び混合原単位目標を設定 ②ゼロエミッション活動の展開 (官庁5億・民間8億以上の作業所)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	排出量	1,591.81 t	11.66 t
	(今後実施する予定の取組) ①構造・規模・用途に合わせた総原単位及び混合原単位目標を見直し ②ゼロエミッション活動の展開 (官庁5億・民間8億以上の作業所) 継続		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①工程に合わせた分別品目の見直し実施 ②新築・改修・解体等工事別に分別率目標の設定		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ①工程に合わせた分別品目の見直し実施継続 ②新築・改修・解体等工事別に分別率目標の見直し		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	建設混合廃棄物 (安定型)
50.10 t	13,819.68 t	280.00 t	4.00 t

②計画

廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	建設混合廃棄物 (安定型)
45.09 t	12,437.71 t	252.00 t	3.60 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品	
51.22 t	97.68 t	4.00 t	t

②計画

建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品	
46.10 t	87.91 t	3.60 t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	—	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

## (第4面-1)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	—	t
	(これまでに実施した取組) 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	—	t
	(今後実施する予定の取組) 該当なし		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	全処理委託量	1,768.68 t	12.96 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1,768.68 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1,768.68 t	12.96 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(これまでに実施した取組) ①地域別指定業者制度を実施 ②電子マニフェスト活用拡大（請負金2,000万円以上） ③処理施設の確認		

(第4面-2)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	建設混合廃棄物 (安定型)
50.10 t	13,819.68 t	280.00 t	4.00 t
0.00 t	4,631.68 t	0.00 t	0.00 t
50.10 t	13,819.68 t	280.00 t	4.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

(第4面-3)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品	
51.22 t	97.68 t	4.00 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
51.22 t	0.00 t	4.00 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	木くず	繊維くず
	全処理委託量	1,591.81 t	11.66 t
	優良認定処理業者への処理委託量	1,591.81 t	0.00 t
	再生利用業者への処理委託量	1,591.81 t	11.66 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.00 t	0.00 t
	(今後実施する予定の取組) ①地域別指定業者制度を実施 ②電子マニフェスト活用拡大(請負金1,500万円以上) ③処理施設の確認		
※事務処理欄			

(第5面-2)

②計画

廃石膏ボード	コンクリート片	アス・コン片	建設混合廃棄物 (安定型)
45.09 t	12,437.71 t	252.00 t	3.60 t
0.00 t	4,168.51 t	0.00 t	0.00 t
45.09 t	12,437.71 t	252.00 t	3.60 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	0.00 t

②計画

建設混合廃棄物（管理型）	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品	
46.10 t	87.91 t	3.60 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
46.10 t	0.00 t	3.60 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t
0.00 t	0.00 t	0.00 t	t

前 年 度 【令和5 年 度】 実 績

掲 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総合的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府大阪市西区阿波座2丁目4番23号	株式会社 ナカノブードー建設 安全環境室	安全環境室		06-6532-8341		

産業廃棄物の種類	計 画 の 実 施 状 況														②+⑧ 自ら再生利用を行った量①	③+⑩ 自ら埋立処分又は海没投入処分を行った量①		
	①排出量 (t)	②自ら直接再生利用した量 (t)	③自己直接埋立処分又は海洋投入処分した量① (t)	④自ら中間処理した量 (t)	⑤④のうち熱回収を行った量 (t)	⑥自ら中間処理した後の残量 (t)	⑦自ら中間処理により減量した量 (t)	⑧自ら中間処理した後再生利用した量 (t)	⑨自ら中間処理した後埋立処分又は海洋投入処分した量① (t)	⑩直接及び自ら自己処理した後の処理委託量 (t)	委託先による区分 (⑪=①-②-③-④+⑥-⑧-⑨=⑫+⑬+⑭+⑮+⑯)						⑭ 環境認定処理業者への処理委託量①	
コード	名 称									⑪再生利用者への処理委託量①	⑫熱回収認定業者への処理委託量①	⑬熱回収認定業者以外の熱回収業者への処理委託量①	⑭その他の中間処理委託量①	⑮埋立処分委託量①				
コード参照	産業廃棄物の種類	発生した産業廃棄物の種類ごとの量	①の量のうち、中間処理をせず直接再生利用した量	①の量のうち、中間処理をせず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、自ら中間処理した産業廃棄物の当量中間処理前の量	④の量のうち熱回収を行った量	⑥の量のうち、自ら中間処理を行った後の残量	⑦の量から⑥の量を差し引いた量	⑧の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑨の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	⑩の量のうち、処理委託を受けた量	⑪の量のうち、処理業者への再生利用委託量①(⑫、⑬除く)	⑭の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への処理委託委託量	⑮の量のうち、委託して廃棄等の中間処理した量(⑯-⑭を除く)	⑯の量のうち、直接委託して埋立処分委託処理業者への委託処理量	⑰の量と⑱の量を合計したもの(自動計算)	⑲の量と⑳の量を合計したもの(自動計算)	
1	800 木くず	1,768.68								1,768.68	1,768.68	0.00	0.00	0.00	0.00	1,768.68	0.00	0.00
2	900 繊維くず	12.96								12.96	12.96	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	### 廃石膏ボード	50.10								50.10	50.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	### コンクリート片	13,819.68								13,819.68	13,819.68	0.00	0.00	0.00	0.00	4,631.68	0.00	0.00
5	### アス・コン片	280.00								280.00	280.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	### 建設混合廃棄物(安定型)	4.00								4.00	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	2020 建設混合廃棄物(管理型)	51.22								51.22	51.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	2400 石綿含有産業廃棄物	97.68								97.68	0.00	0.00	0.00	0.00	97.68	0.00	0.00	0.00
9	### 水銀使用製品	4.00								4.00	4.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10													0.00				0.00	0.00
11													0.00				0.00	0.00
12													0.00				0.00	0.00
13													0.00				0.00	0.00
14													0.00				0.00	0.00
15													0.00				0.00	0.00
16													0.00				0.00	0.00
17													0.00				0.00	0.00
18													0.00				0.00	0.00
19													0.00				0.00	0.00
20													0.00				0.00	0.00
21													0.00				0.00	0.00
22													0.00				0.00	0.00
	合計	16,088.32	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	16,088.32	15,990.64	0.00	0.00	97.68	6,400.36	0.00	0.00	

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

今年度【令和6年度】目標

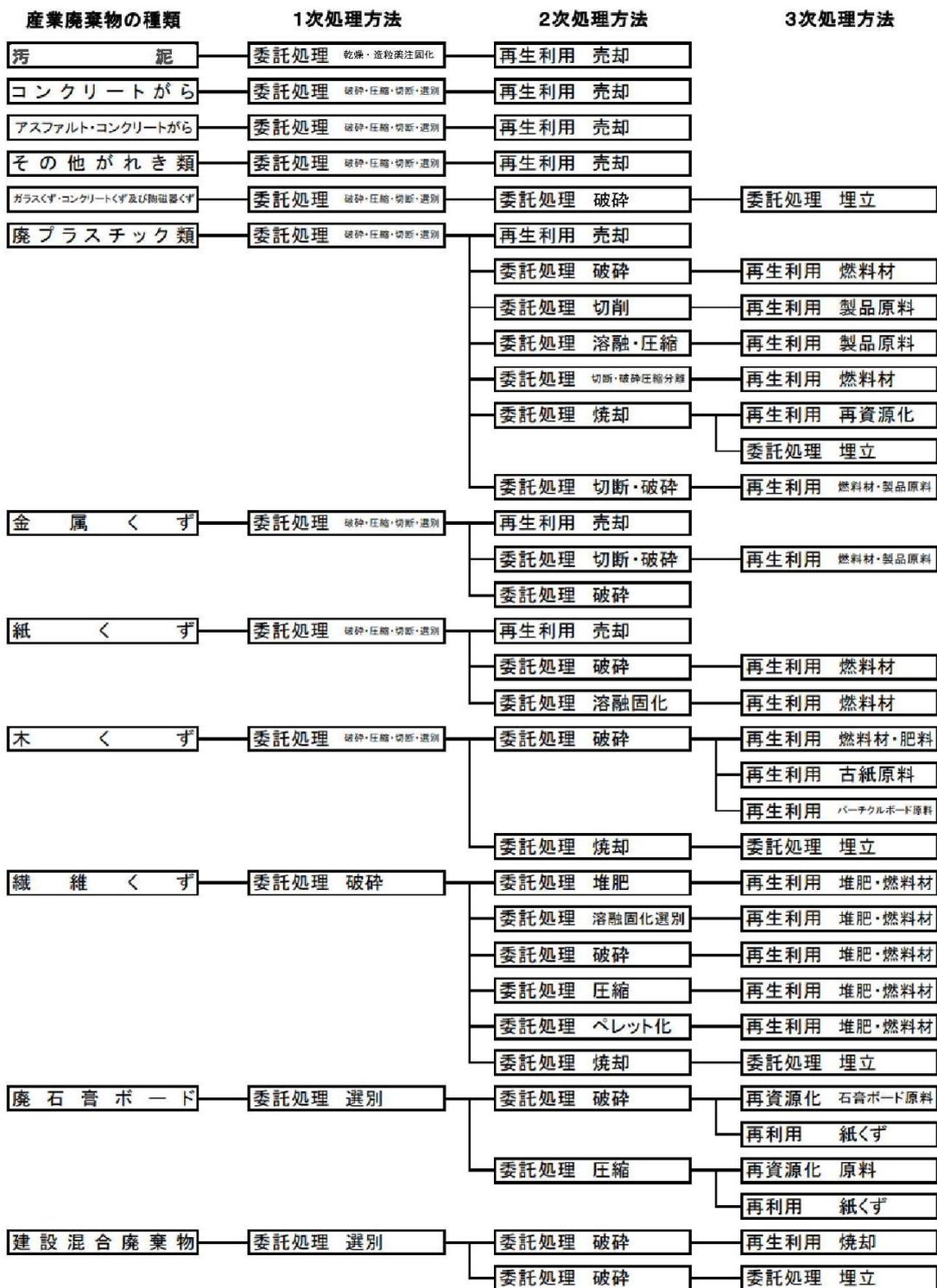
押 出 者						
住 所	名 称	担当部署	担当者名	電話番号	FAX	電子メールアドレス
産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の住所	産業廃棄物を排出する事業場を総括的に管理する支店等の名称	報告担当部署の名称	報告担当者の氏名	報告担当部署の電話番号	報告担当部署のFAX番号	報告担当部署の電子メールアドレス
大阪府大阪市西区阿波座2丁目4番23号	株式会社 ナカノドー建設 安全環境室	安全環境室		06-6532-9341		

産業廃棄物の種類		計 画 の 実 施 状 況																
コード	名 称	①排出量	②自ら直接再生利用した量	③自己直接立入処分又は海洋投	④自ら中間処理した量	⑤④のうち熱回収を行った量	⑥自ら中間処理した後の残量	⑦自ら中間処理により減量した量	⑧自ら中間処理した後再生利用した量	⑨自ら中間処理した自	(注)①-②-③-④+⑧-⑨-⑩-⑪-⑫+⑬+⑭+⑮+⑯)					⑰+⑱	⑳+㉑	
		(a)	(b)	入処分した量(c)	(d)	(e)	(f)	(g)	(h)	立処分及び海洋投入処分した量(i)	立処分及び最終処分を委託した量(j)	委託先による区分	⑰優良認定処理業者への処理委託量(k)	⑱他の中間処理委託量(l)	⑲埋立処分委託量(m)	⑳優良認定処理業者への処理委託量(n)	㉑自ら再生利用を行った量(o)	⑳+㉑自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量(p)
発生した産業廃棄物の種類ごとの量		①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	①の量のうち、中間処理せず自ら埋立処分又は海洋投入処分した量	④の量のうち熱回収を行った量	④の量から⑥の量を差し引いた量	⑥の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量	⑥の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量	中間処理及び最終処分を委託した量	⑩の量のうち、処理業者への再生利用委託量(⑩⑪、⑫を除く)	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者である処理業者への焼却処理委託量	⑩の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量	⑩の量のうち、委託先として最終処分した量(⑩⑭を除く)	⑩の量のうち、優良認定処理業者への委託処理量	⑬の量と⑭の量を合計したものの(自動計算)	⑰の量と⑱の量を合計したものの(自動計算)	
1	800 木くず	1,591.81								1,591.81	1,591.81	0.00	0.00	0.00	0.00	1,591.81	0.00	0.00
2	900 繊維くず	11.66								11.66	11.66	0.00	0.00	0.00	0.00	11.66	0.00	0.00
3	1322 廃石膏ボード	45.09								45.09	45.09	0.00	0.00	0.00	0.00	45.09	0.00	0.00
4	1501 コンクリート片	12,437.71								12,437.71	12,437.71	0.00	0.00	0.00	0.00	12,437.71	0.00	0.00
5	1502 アス・コン片	252.00								252.00	252.00	0.00	0.00	0.00	0.00	252.00	0.00	0.00
6	2010 建設混合廃棄物(安定型)	3.60								3.60	3.60	0.00	0.00	0.00	0.00	3.60	0.00	0.00
7	2020 建設混合廃棄物(管理型)	46.10								46.10	46.10	0.00	0.00	0.00	0.00	46.10	0.00	0.00
8	2400 石綿含有産業廃棄物	87.91								87.91	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	87.91	0.00	0.00
9	2500 水銀使用製品	3.60								3.60	3.60	0.00	0.00	0.00	0.00	3.60	0.00	0.00
10													0.00				0.00	0.00
11													0.00				0.00	0.00
12													0.00				0.00	0.00
13													0.00				0.00	0.00
14													0.00				0.00	0.00
15													0.00				0.00	0.00
16													0.00				0.00	0.00
17													0.00				0.00	0.00
18													0.00				0.00	0.00
19													0.00				0.00	0.00
20													0.00				0.00	0.00
21													0.00				0.00	0.00
22													0.00				0.00	0.00
合計		14,479.48	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	14,479.48	14,391.57	0.00	0.00	0.00	87.91	5,760.32	0.00	0.00

(注1)トン未満は原則として四捨五入。ただし、数字が有効であれば小数点以下3桁まで記載は可。

# 別添 1 処理工程図

## 産業廃棄物の処理工程

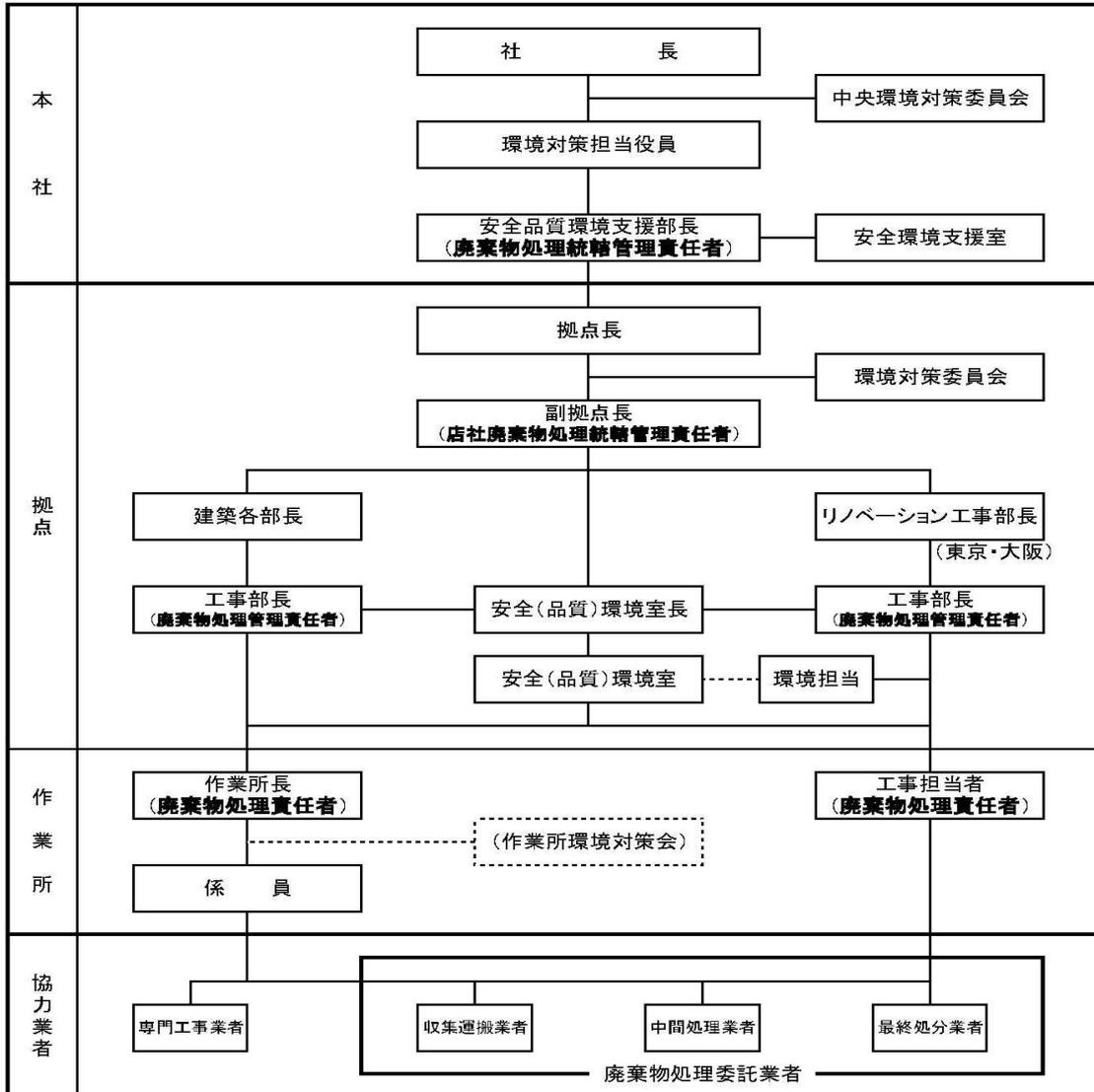


## 別添2 管理体制図

令和6年4月1日

### 建設副産物 管理組織系統図

安全品質環境支援部



#### 東京本店環境対策委員会

##### 1) 委員構成

- ・委員長 拠点長
- ・委員 副拠点長、工事部長、管理部長、リノベーション工事部長  
調達部長、設備部長、安全(品質)環境室長
- ・事務局 安全(品質)環境室

##### 2) 活動内容

- ・拠点方針の決定
- ・社員及び協力会社の教育と啓発
- ・処理業者・再資源化施設の調査と選定
- ・作業所(現場)実務の支援と指導
- ・処理実績の確認と集計
- ・環境パトロールの実施と指導